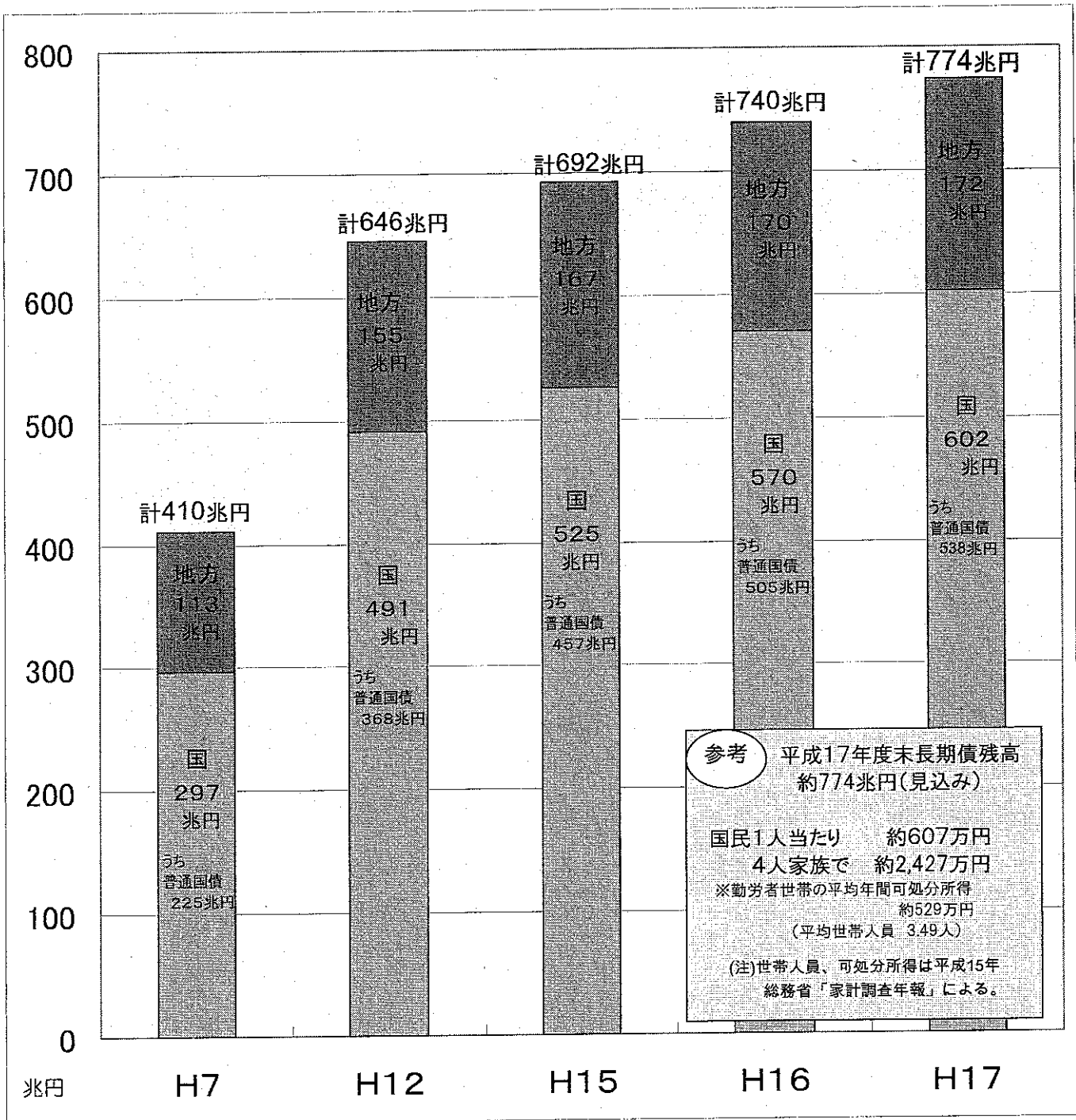


●国(政府)と地方(自治体)の長期債務残高

<国: 普通国債残高+財政投融资資金特別国債残高>

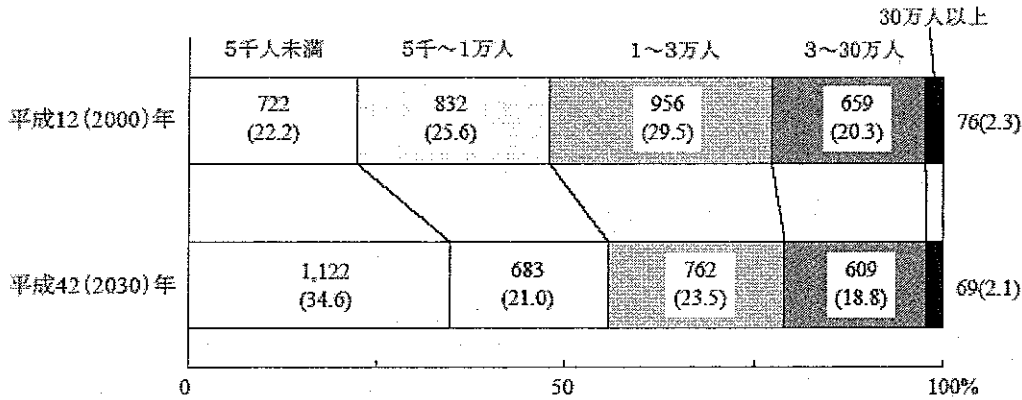


平成17年度末の国及び地方の長期債務残高(公債残高、借入金残高等の国の長期債務と地方の債務残高とを合計したものは774兆円程度に上ると見込まれています。

出典：財務省

日本の将来推計人口

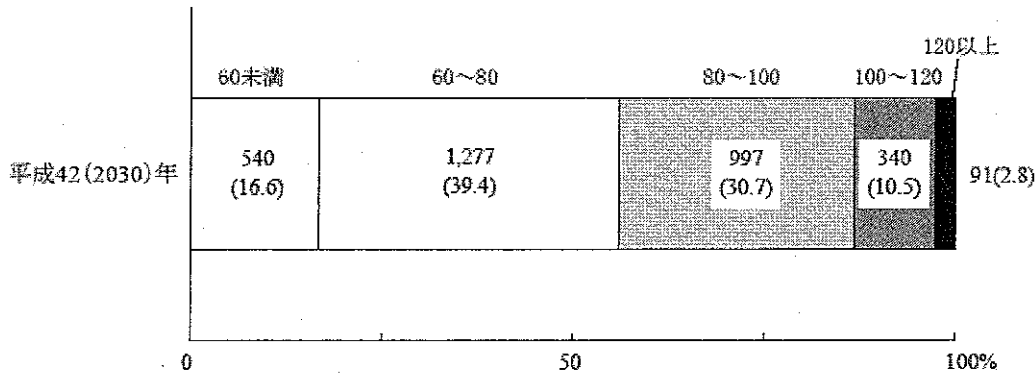
- 2030年には、3分の1以上の市町村が人口規模5千人未満に
- 2030年には117,580千人(10,161千人減)
- ほとんどの市町村で人口が減少、老年人口が増加



図Ⅱ-1 人口規模別市区町村 平成12(2000)年、平成42(2030)年

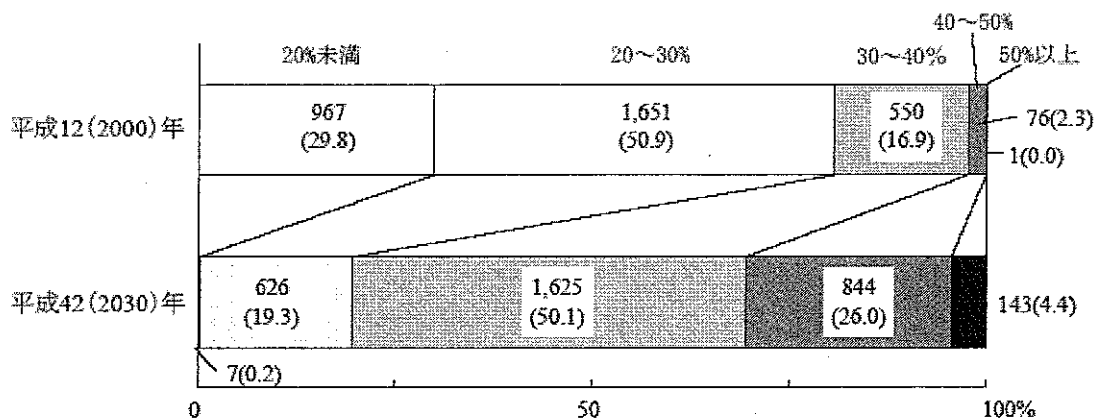
注1 グラフ中の数字は自治体数で括弧内はその割合(%)

注2 割合については四捨五入して表記したため合計が100にならない



図Ⅱ-2 人口指数別市区町村(平成12年=100とした場合) 平成42(2030)年

注 グラフ中の数字は自治体数で括弧内はその割合(%)



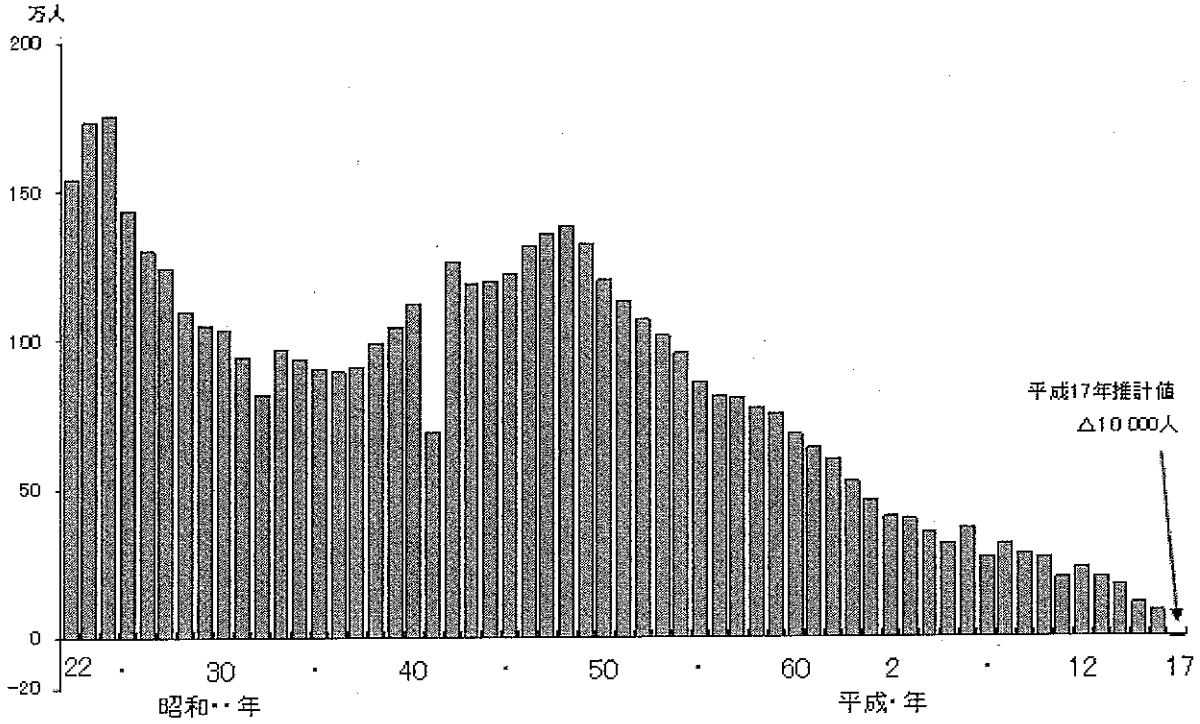
図Ⅱ-3 老年人口割合別市区町村 平成12(2000)年、平成42(2030)年

注1 グラフ中の数字は自治体数で括弧内はその割合(%)

注2 割合については四捨五入して表記したため合計が100にならない

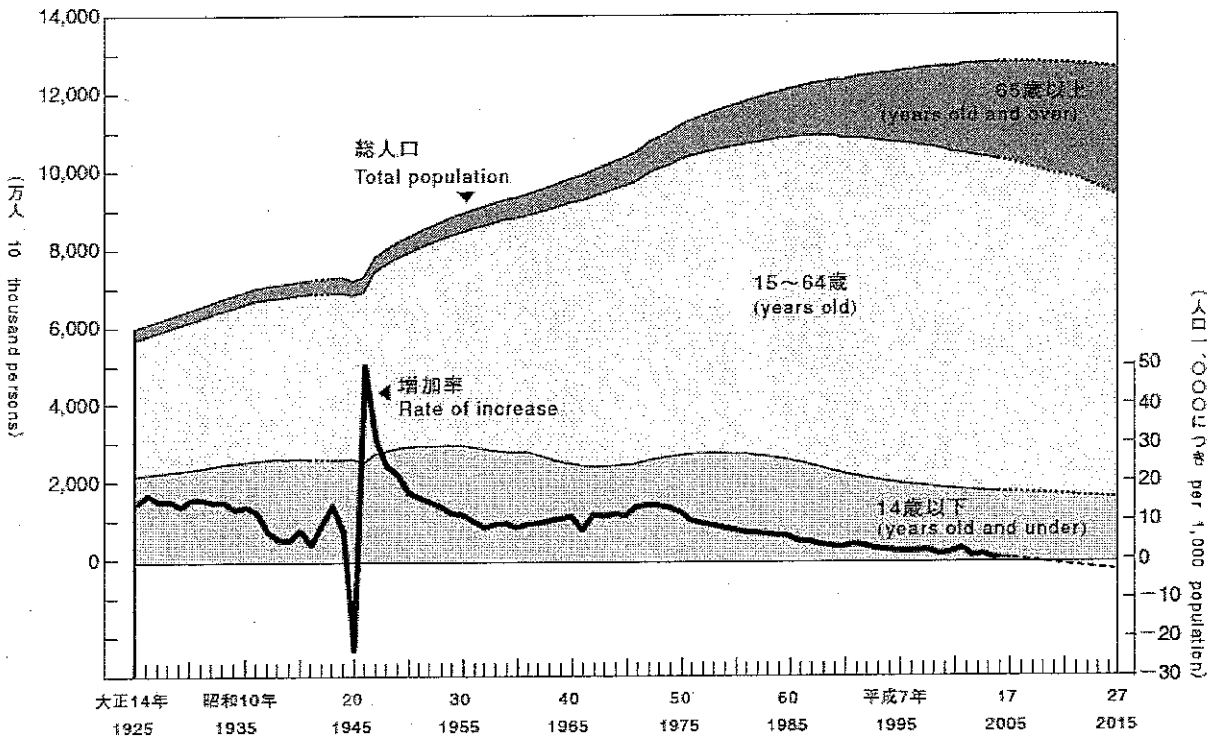
【出典：国立社会保障・人口問題研究所、日本の市区町村別将来推計人口の概算、平成15年12月推計】

● 人口は、自然減の時代に



人口自然増加数の年次推移

【出典：厚生労働省 平成17年 人口動態統計の年間推計】

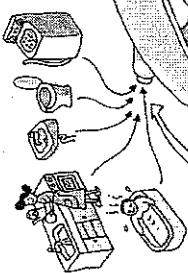


総人口の推移

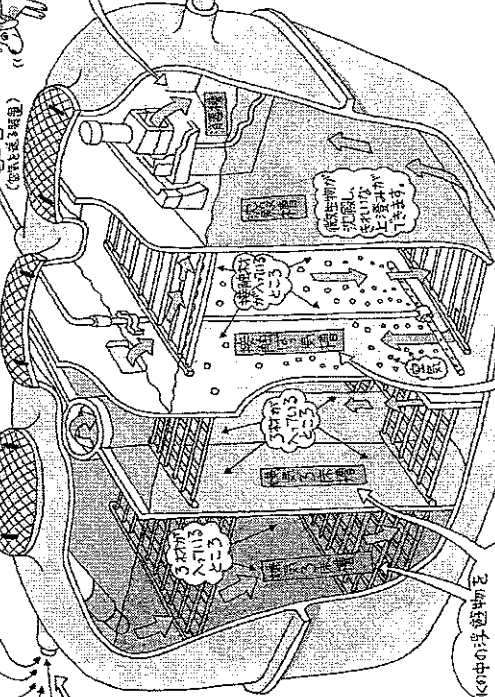
【出典：総務省 第五十五回 日本統計年鑑 平成18年】

浄化槽のしくみ

（構造が異なる浄化槽は説明が異なる場合があります）



家中のいろいろな汚水がここに集まります。



汚水の中の浮遊物を、とりのとるろ网(ろ)に付いた、嫌気性微生物(嫌気性菌)の働きで、汚水の中の有機物を分解します。

浮遊物に付いた、好気性微生物(好気性菌)が、あるところで働く(嫌気性)が、さらにこの汚水の他の有機物を分解します。

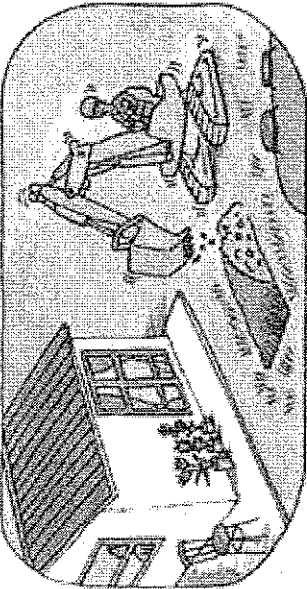
窒素やリンを除去できる浄化槽もあります。

薬品を使わず、安全な水に浄化します。

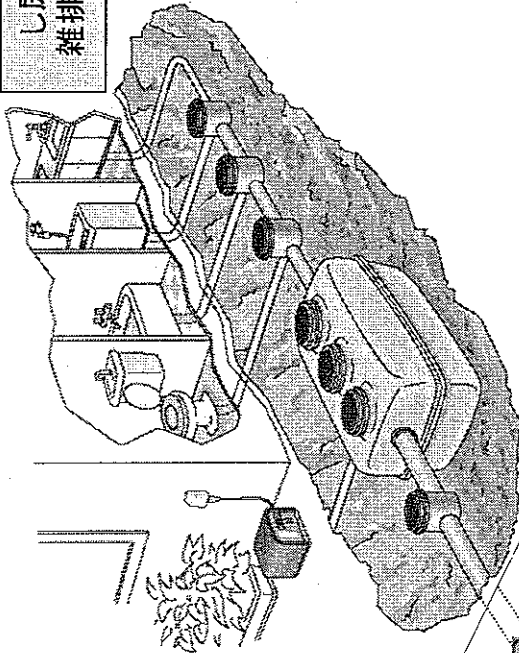


短時間で設置
工期 1週間

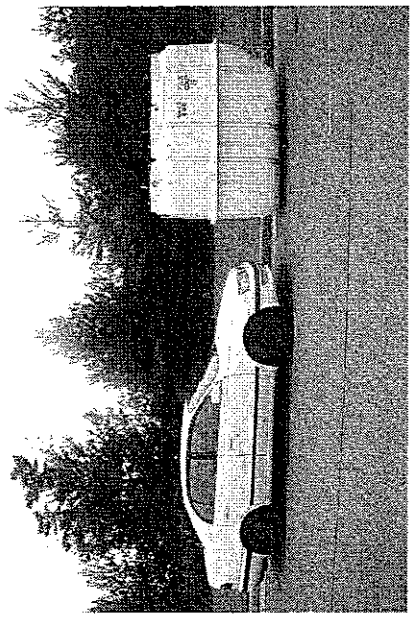
工費が安い
1基90万円



し尿と併せ
雑排水を処理



水量が確保でき
清流を回復



車1台分の大きさ